

Japan Cow Photo Contest



野澤組の
トータルアプローチ

共 催 World Wide Sires

応募期間：2020年11月4日～12月20日

審査員：リン・ハーバー氏（セントラルスター協同組合）

Japan Cow Photo Contest開催の御礼と WWS 50周年の感謝のメッセージ

World Wide Sires日本市場担当
トニー・エバンジェロ

World Wide Sires社とSelect Sires社を代表して、野澤組の写真コンテストへご参加いただいた日本の酪農家の皆様へ感謝の言葉を述べさせて頂きたいと思います。私自身もFacebookの結果発表をフォローしており、コンテストに出品された素晴らしい牛を見ることができ、とても楽しませていただきました。日本のホルスタインは世界最高峰の1つであり、本コンテストがその事実を証明しました。

そして、本コンテストで素晴らしい審査を務めたリン・ハーバー氏にも感謝の言葉を述べさせて頂きたいと思います。彼は世界最高の審査員の一人です。我々は昨年、彼が日本へ渡航し様々な共進会で審査員を務めることを望んでおりましたが、新型コロナウイルスの世界的なパンデミックがそれを妨げてしまいました。しかし、今回の写真コンテストの審査を通して、リン・ハーバー氏が日本のブリーダーを喜んでサポートしてくれたことを嬉しく思います。

また、2021年をもってWWSが50周年の節目を迎えるにあたり、日本の素晴らしい酪農家の皆様からの長年に渡るご協力とご愛顧に、心より御礼申し上げます。WWS創業者のビル・クラークは日本と日本の酪農家に特別な思い出がありました。今もなお日本の皆様と協力関係にあることを大変嬉しく思いますし、100周年を迎えられる日も楽しみにしております。

また日本の皆様と一緒にホルスタインショーを楽しめる日を心待ちにしております。その日まで、酪農業界への貢献と熱心な遺伝改良に引き続き邁進してください！皆様、ありがとうございました。



2歳ジュニアクラス 入賞牛

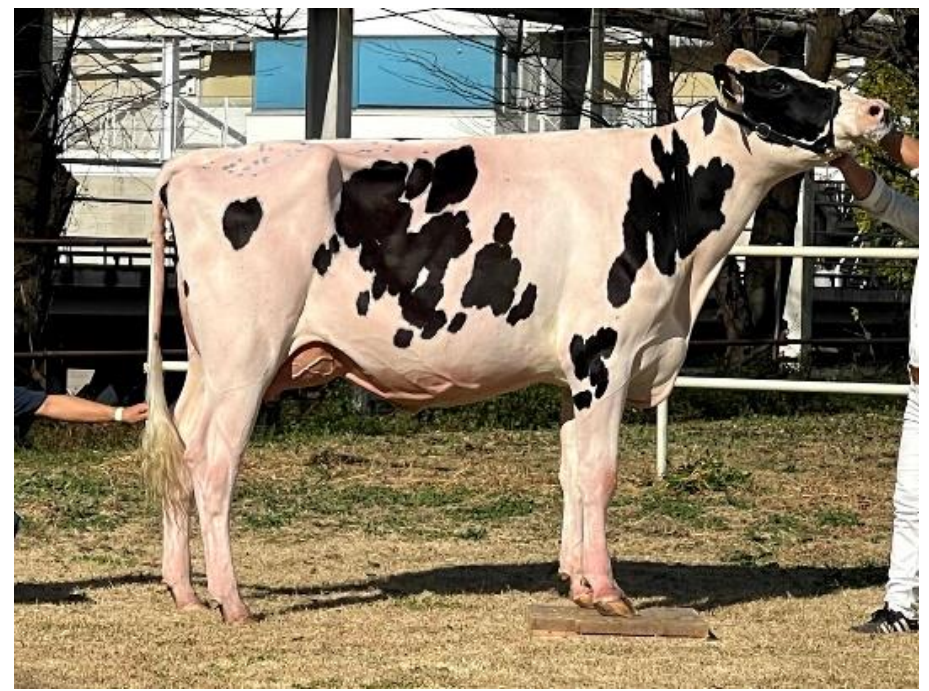
1席



ラッキーホン ジーノルド アマン アレクシス ET (父: ドアマン)

岡山県笠岡市 (株)Farm Luckyhon 吉本 卓弘 様

2席



ラブリーファーム ゴールド チップ デイライト (父: ゴールド チップ)

3席

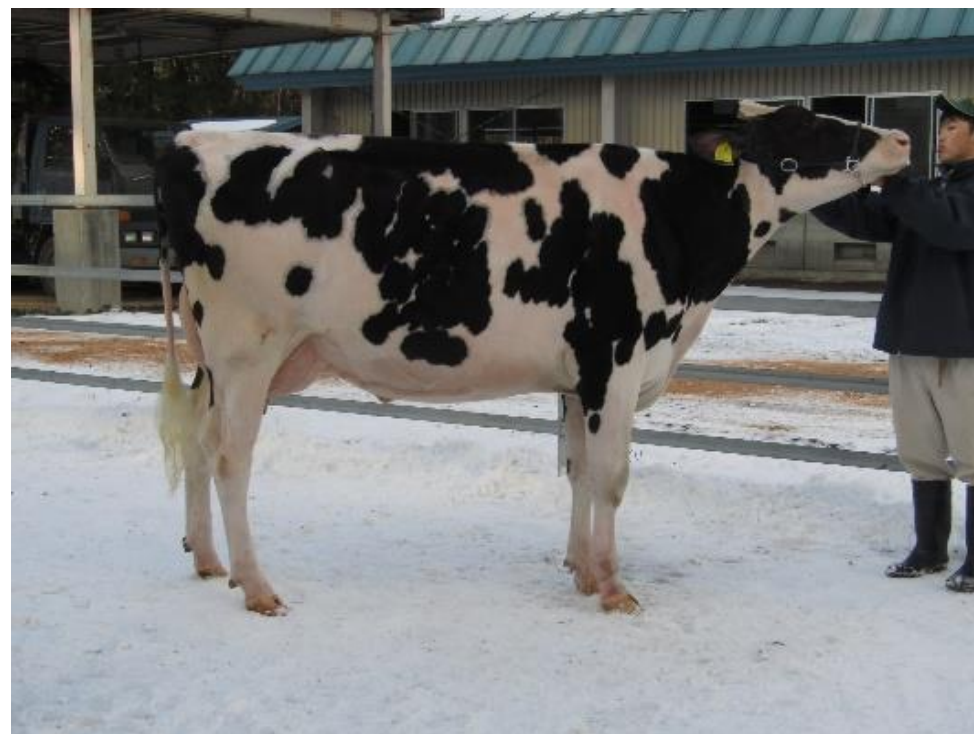
群馬県高崎市 長坂牧場 長坂 将志 様



TMF リラデンバ - ホマン ミネ インクス (父: デンバー)

群馬県高崎市 齋藤 丈嗣 様

4席



モリウドリームラヴァー（父：デソバー）

岩手県滝沢市 岩手県立盛岡農業高等学校 様

5席



ストークランドダイヤモンドドックボニ（父：キングドック）

岩手県盛岡市 佐々木 総隆 様

【2歳ジュニアクラス 審査講評】

このジュニア2歳クラスの上位3頭のバランスと完成度を高く評価しております。

上位2頭は非常に接近しておりましたが、1位の方が乳用性において上回っております。さらに肋の方向と開帳具合、内腿（ないたい）の切れ上がりにも優れております。また、乳房全体の張り、後乳房の高さ、幅においてもより素晴らしいものを持っておりました。しかしながら、2位の牛は腰の強さにおいては1位の牛を上回っていると認めております。

2位と3位も接近しておりましたが、2位の方が乳頭配置と後乳房上部の張りにおいて上回っております。また、後肢の作りにおいてもより正確でした。しかしながら、3位の牛は中央靱帯がより鮮明であると認めております。

3位の牛は前乳房の長さと付着のスムーズさにおいて4位の牛を大きく上回っており、乳房底面についてもより平らであります。また、より美しい飛節を持っておりました。しかしながら、4位の牛の全体的な乳用性については非常に高く評価しております。

4位の牛は尻台の正確性において5位の牛を上回っておりました。尻角度は理想的であり、尾根の収まりもより適切です。また、4位の牛の方が顔にホルスタインらしさが表れています。

5位の牛は乳房全体の張りという点では4位を上回っておりました。

5位の牛はフレームのスタイリッシュさにおいて6位の牛を上回っておりました。また、後乳房においてもより幅、高さがあり、後肢の運びもより真っ直ぐとなっております。

2歳シニアクラス 入賞牛

1席



ニアフィールド レインシー AAW ドアマン (父: ドアマン)

山形県南陽市 近野 あゆみ 様

【2歳シニアクラス 審査講評】

一頭の出品となりましたが、ショウの中で必ず際立つことができる素晴らしい牛でございます。美しい乳器と、非常に機能的な肢蹄を評価しております。また、フレームも極めてバランスがとれております。

3歳ジュニアクラス 入賞牛

★リザーブグランドチャンピオン獲得！

1席

★インターミディエイトチャンピオン獲得！



セブンスヘブン MBB アットゥット ベントレー (父：ベントレー)

岩手県滝沢市 鈴木 稔 様

2席

★準インターミディエイトチャンピオン獲得！



ブル-エンゼル メグレス (父：メディアン)

群馬県長野原市 萩原 一禎 様

3席



ホルト リバ ー ブ ローカード アマン (父：ド アマン)

佐賀県武雄市 古川 豪樹 様

4席



フォレックス ブ ロウ ジ ュ ン ET (父：ブ ロウ)

北海道中札内市 森 淑嗣 様

5席



チエリランド バ イウエイ マリオン (父：バ イウエイ)

岩手県盛岡市 佐々木 総隆 様

【3歳ジュニアクラス 審査講評】

こちらのクラスの講評を始めるにあたり、上位2頭とても美しい牛が揃っておりました。

1位と2位の比較ですが、1位の牛の方が胸底の深さと幅において優れており、また乳器においても、前乳房の長さやスムーズな付着、後乳房の高さ・幅も素晴らしいものを持っておりました。飛節についてもより鮮明である点を評価致しました。
しかしながら、2位の牛の方が、中央靱帯の強さにおいて1位の牛を上回っておりました。

次に2位と3位の比較ですが、2位の牛の方がよりスタイリッシュで、僅かではありますがより鮮明でモダンなフレームをもっております。
しかしながら、3位の牛の前肋と後肋の深さについて評価しております。

3位と4位の牛は接近しておりましたが、後乳房の付着とパワー、そして繋ぎの部分の強さにおいて3位の牛が優れておりました。
しかし、4位の黒い牛の方がよりスタイリッシュであることを認めております。

4位と5位の比較ですが、4位の牛の方がよりスタイリッシュで、トップラインが強くバランスに優れております。胸の幅と深さにおいても大きく上回り、肋もより深さがあります。
しかし、5位の牛の方が乳房底面が平らである点は評価しております。

5位の牛は、乳房の若々しさと、乳房底面のバランスで6位の牛を上回っております。
さらに、繋ぎの強さと蹄の形状に優れ、飛節の鮮明さにおいても大きく上回っておりました。

3歳シニアクラス 入賞牛

1席

★リザーブインターミディエイトチャンピオン獲得！



イザワダンディアルマーニ（父：アルマーニ）

神奈川県平塚市 片倉 幸一 様

2席



ロイヤルジェダイマーケット（父：ジェダイ）

北海道湧別町 竹内 洋文 様

3席



ジヤグロブリッジドアンサラ（父：ドアン）

群馬県高崎市 齋藤 丈嗣 様

【3歳シニアクラス 審査講評】

このクラス、1位と2位は接近しておりましたが、1位の牛のバランスのとれたフレームを評価し、この序列とさせて頂きました。1位の牛の方がフレームの長さ、トップラインの強さがあり、前肋・後肋の深さにもより優れております。また、乳器においても乳房底面がより平らである点と、乳頭のサイズ、形状、配置が適切だという点で2位の牛を上回っております。

しかし、2位の牛の方が1位の牛よりも繋ぎの強さがあるという点は認めております。

2位と3位の比較ですが、2位の牛の方が体高と体全体の長さがあります。また乳房の張り具合にも優れ、後乳房の幅と高さにおいても3位の牛を大きく上回っております。しかし、3位の牛の乳頭のサイズと形状は2位の牛よりも適切であります。

3位の牛のバランスの取れたフレームと若々しい乳房を高く評価しておりますが、上位の牛と比べた際にはもう少しフレームの長さを求めてみたいと思いました。

4歳クラス 入賞牛

★準々グランドチャンピオン獲得！

1席

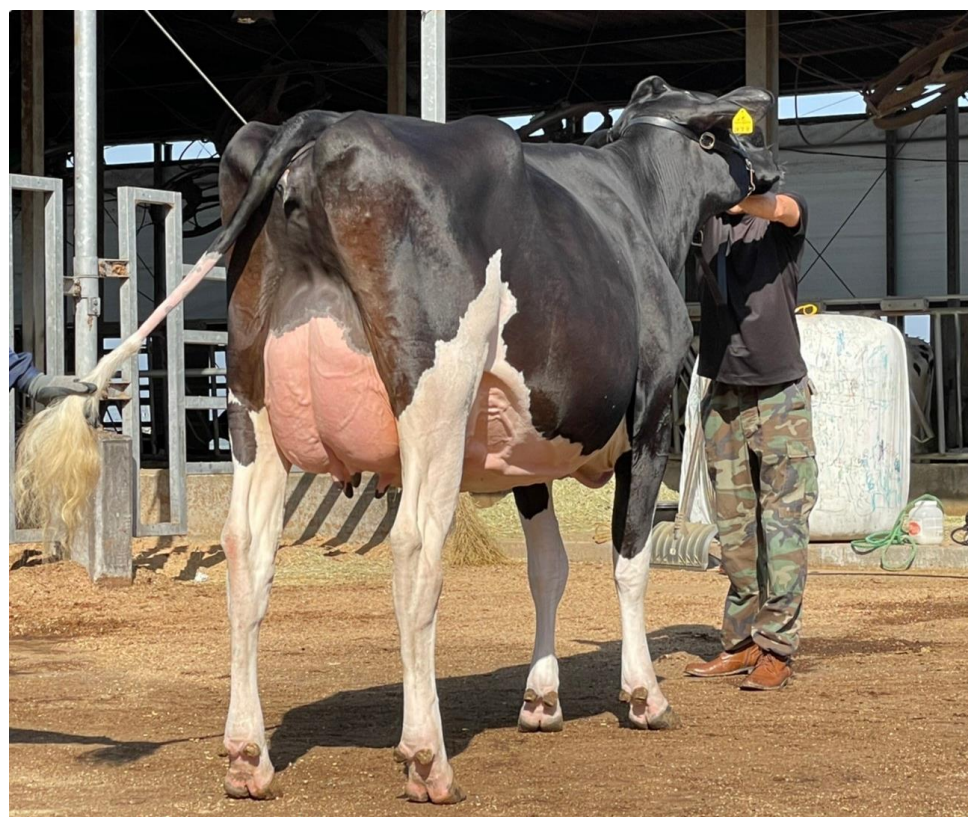
★リザーブシニアチャンピオン獲得！



サニライズ ビーマースファーストレベッカ ET (父：ビーマー)

北海道浦幌町 朝日牧場 朝日 昇司 様

2席



ランフォラクトブラッドニックエー ET (父：ブラッドニック)

福岡県久留米市 (有)内田ラクト牧場 内田 健二郎 様

3席



ラッキー アット ウッド マーク (父：アットウッド)

岡山県笠岡市 (有)希望園 山本 真五 様

4席



ロングバレーマキシマキンちゃん (父：ゴールドチップ)

神奈川県藤沢市 長谷川 勇輔 様

5席



ラッキーブルーマスターローラ (父：ブルーマスター)

北海道湧別町 竹内牧場 竹内 洋文 様

【4歳クラス 審査講評】

こちらの4歳クラス、大変素晴らしい牛が揃っておりました。中でも1位と2位は非常に接近しておりましたが、1位としたスタイリッシュで美しい乳房をもつ白い牛は、全体的な乳用性において2位の牛を上回っており、このような序列と致しました。1位の牛は顔から首にかけてより長さとし雌牛らしさがあります。さらに前肋・後肋が起きており、より開帳しております。乳房の全体的な張り具合においてもより優れておりました。しかしながら、2位の牛は尻幅において1位の牛よりも優れておりました。

2位と3位の比較ですが、2位の牛はスタイルとバランスが上回っておりました。トップラインがより真っ直ぐである点と、尾根の収まりの正確さに優れております。3位の牛は後肋と下膝部（かけんぶ）がより深いことを認めております。

3位の牛は4位の牛よりも理想的な乳頭の長さと形、正確な配置を兼ね備えております。また、肢蹄もより正確でございました。しかしながら、4位の牛はフレームにおいてより乳用性とゆとりがあると評価しております。

4位の大きなフレームをもつ牛は、肋がしっかりと起きており、また肋のゆとりと開帳具合において5位の牛よりも優れております。顔から首にかけてもより長く雌牛らしさに溢れております。また、こちらの黒い牛は、後乳房がより左右対称的でございました。しかし5位の牛の背腰の強さを評価しております。

5位と6位の比較ですが、5位の白ぶちの牛はスタイルと前軀の強さにおいて6位の牛を上回っております。胸の深さと幅、そして後肢の正確さにおいてもより優れておりました。

成牛クラス 入賞牛

1席

★グランドチャンピオン獲得！

★シニアチャンピオン獲得！



エンブレムK スパークリング シェリー（父：スパークリング）：5歳11ヵ月
北海道大樹町（株）エンブレム-K 穀内 隆志 様

2席

★準々シニアチャンピオン獲得！



オールト リバー Fマダム フレッド サンチェス（父：サンチェス）：7歳5ヵ月
佐賀県武雄市 古川 豪樹 様

3席



ロングバレー ADV ブラゼルオブ エリザベス（父：ブラゼル）：5歳1ヵ月

神奈川県藤沢市 長谷川 勇輔 様

4席



ラブリーファーム クインズゴールドウイン（父：ゴールドウイン）：11歳4ヵ月

群馬県高崎市 長坂牧場 長坂 将志 様

5席



ファインヒーローズ ダッチ（父：エルヒーローズ）：5歳4ヵ月

群馬県太田市 遠坂 和仁 様

※月齢は撮影当時

【成牛クラス 審査講評】

1位と2位の比較でございますが、1位の牛はその若々しさにおいて2位の牛を上回っております。さらにスタイリッシュさにおいてはこのクラスで最も優れております。前乳房の付着のスムーズさ、また、後乳房の付着と張りにおいても2位の牛を上回っており、乳器構造もこのクラスで最も優れておりました。さらに、尻角度もより正確でございます。

しかし、2位の牛は体の長さにおいてより優れていることは確かです。

2位の牛は繋の強さ、腰の強さ、また前乳頭配置がより正確である点から、3位の牛より上位と致しました。また2位の牛は肩後がより充実しており、前軀からの移行もより滑らかでございます。

しかしながら、3位の牛の方が乳房底面が飛節からより高い位置にあると認めております。

3位の牛は長さ、高さのあるフレームを持ち、後乳房の高さと幅において4位の牛を大きく上回っております。また、体全体に幅があり、力強さに溢れておりました。

しかしながら、4位の牛は繋の強さでは3位の牛を上回っております。

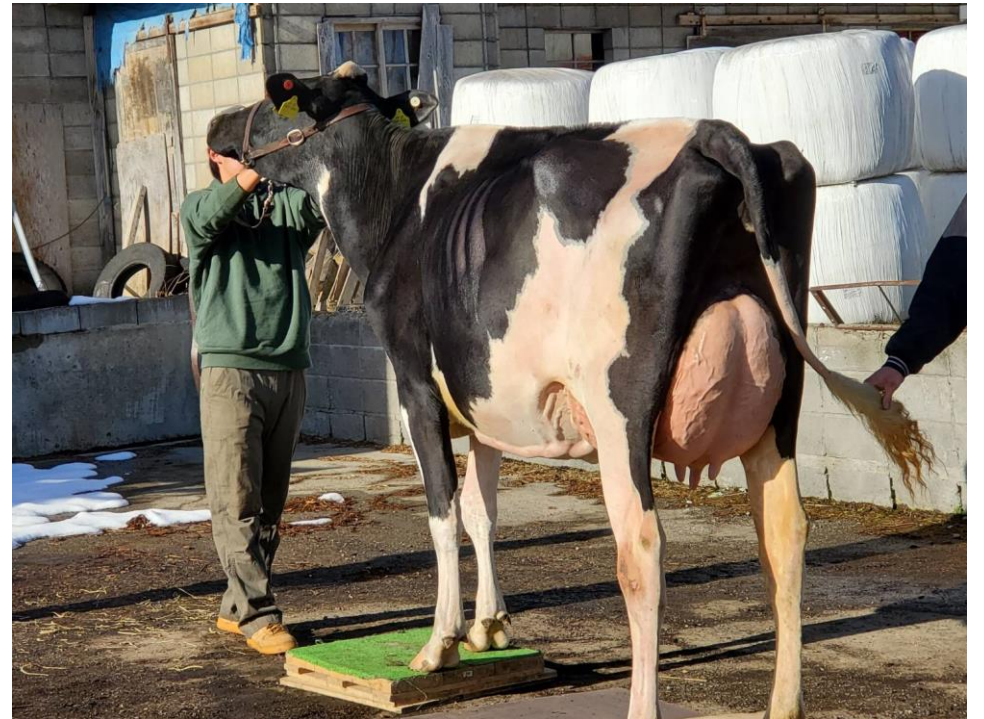
4位と5位の黒い2頭の牛は非常に接近しておりました。しかし、乳房の若々しさと後望した際の中央靱帯の強さから、4位の牛を上位と判断いたしました。

5位の牛はバランスの取れたデイリーなフレームをもっていると認めております。

インターミディエイト チャンピオン

★インターミディエイトチャンピオン

3歳ジュニアクラス1席



セブンスヘブソン MBB アットウッド ベントレー (父：ベントレー)

岩手県滝沢市 鈴木 稔 様

★リザーブインターミディエイトチャンピオン

3歳シニアクラス1席



イザワダ ンデ ィアルマーニ (父：アルマーニ)

神奈川県平塚市 片倉 幸一 様

★オナラブルメンション（準々インターミディエイトチャンピオン）

3歳ジュニアクラス2席



ブル-エンゼル メリゲレス（父：メリディアン）

群馬県長野原市 萩原 一禎 様

【インターミディエイトチャンピオン 審査講評】

今回、インターミディエイト チャンピオンを3歳ジュニアクラスより、リザーブを3歳シニアクラスより、オナラブルメンション（準々）を3歳ジュニアクラス2位より選ばせて頂きました。

チャンピオンとした牛は、全体的なパワフルさと鋭角性のバランスが非常に良く取れております。また、並外れた乳器構造と飛節角度の正確さにおいて、リザーブとした牛よりも優れておりました。

リザーブの牛は、前肋・後肋の深さにおいてオナラブルの牛を大きく上回っております。また体全体の幅においても優れておりました。

しかし、オナラブルメンションとした牛の乳用性と美しい乳器には感銘を受けました。

シニア チャンピオン

★シニアチャンピオン 成牛クラス1席



エンブレムK スパークリング シェリー (父：スパークリング)
北海道大樹町 (株)エンブレム-K 穀内 隆志 様

★リザーブシニアチャンピオン 4歳クラス1席



サニライズ ビーマースファーストレベッカ ET (父：ビーマー)
北海道浦幌町 朝日牧場 朝日 昇司 様

★オナラブルメンション（準々シニアチャンピオン）

成牛クラス2席



オールト リバ - Fマダ ムフレッド サンチェス（父：サンチェス）

佐賀県武雄市 古川 豪樹 様

【シニアチャンピオン 審査講評】

今回、シニアチャンピオンを成牛クラスより、リザーブシニアチャンピオンを4歳クラスより、オナラブルメンション（準々）を成牛クラス2位より選ばせていただきました。

チャンピオンとした牛の強さと乳用性のバランスを非常に気に入っています。そして、圧巻の高さ・幅を持つ後乳房と、素晴らしい肢蹄を非常に高く評価しています。チャンピオンの牛は、今回のショウの中で搾乳牛としての特長をどの牛よりも備えております。リザーブとした非常にデイリーな4歳クラスの牛と比べても、特に胸の幅、深さにおいて大きく上回っておりました。

そして、リザーブとした白色のシルキーな牛は美しい乳器の構造において、オナラブルの牛を上回っておりました。

グランドチャンピオン

★グランドチャンピオン 成牛クラス1席



エンブレムK スパークリング シェリー（父：スパークリング）
北海道大樹町（株）エンブレム-K 穀内 隆志 様

★リザーブグランドチャンピオン 3歳ジュニアクラス1席



セブンスヘブン MBB アットウッド ベントレー（父：ベントレー）
岩手県滝沢市 鈴木 稔 様

★オナラブルメンション（順々グランドチャンピオン）
4歳クラス1席



サニライズ ビーマースファーストレベッカ ET（父：ビーマー）
北海道浦幌町 朝日牧場 朝日 昇司 様

【グランドチャンピオン 審査講評】

この度、グランドチャンピオンを成牛クラスより、リザーブを3歳ジュニアクラスより、オナラブルメンション（準々）を4歳クラスより選ばせていただきました。

チャンピオンとした牛は全体的なパワーと鋭角性のバランスが非常に理想的でございました。さらに、フレームのバランス、抜群の乳器、素晴らしい肢蹄構造を高く評価しております。

リザーブの決定には非常に悩まされました。しかし、今回リザーブとした牛は、その体型のパターンにおいて、グランドチャンピオンに続くものを持っておりました。この牛の持つバランスのとれたフレーム、美しい乳器、そして理想的な肢蹄はリザーブに相応しいものでありました。

オナラブルとした4歳クラスの牛は抜群にデイリーであることを評価しております。しかし、今回のグランドチャンピオン、リザーブグランドチャンピオンと比較した際には、この牛に更なる幅とパワーが加われば、より理想に近づくと思いました。



リン ハーバー Lynn Harbaugh

Bella-View Holsteins(WI)

CentralStar Cooperative(WI) Area Sales Representative

セントラルスター協同組合 地域担当セールス

リンハーバー氏は妻のサラ、息子のジェイコブ（15歳）、ローガン（13歳）、娘のマディソン（10歳）とウィスコンシン州マリオンに住んでおり、**Bella-View Holsteins**を所有、経営する傍らでセントラルスター協同組合の地域担当セールスマンとして勤務している。

リン氏はウィスコンシン大学マディソン校の農業工業短期コースを卒業。**Bella-View Holsteins**では、少数精鋭のエリート登録牛を保有することに注力しており、多数のショウカウ、オールアメリカン牛などを作出している。

セントラルスターに入社する前には、パートナーシップを結ぶWI州の牧場で7年間に渡り共同所有者、運営担当者も務めたことがあり、**2009年**にディスパーサルを行い大成功を収めた。

また、過去にはウィスコンシン州ホルスタイン協会の会長も務めている。

彼が勤務するセントラルスター協同組合（WI州）は、世界最大の人工授精所であるセレクトサイアーズ社を構成する6つの協同組合の一つであり、セレクトサイアーズ社の種雄牛や繁殖管理 サービス、牛舎資材等の提供をWI州、MI州、IN州で行っている。

審査員としては、**World Dairy Expo**においてレッド＆ホワイト(2007)、ガンジー種(2010、2015)、エアシャー種(2012)、ミルキングショートホーン種(2013)、ジュニアホルスタインショウ(2017)でオフィシャル審査員を務めた。また、**2019年**にはホルスタイン種のアソシエート審査員も務めている。

アメリカ国内の州およびナショナルショウでは、**20**を超える州でホルスタイン種、エアシャー種、そしてジュニアショウの審査にあたった。**2018年**には、オールアメリカンジャージーショウでアソシエート審査員も務めた。アメリカ国外では、カナダ **Royal Winter Fair**のジュニアショウ、メキシコでのナショナルホルスタインショウの審査をしている。

また、オールアメリカン牛の選考パネラーも複数の品種において務めた。

リン氏とリン氏の家族は、ホルスタインとレッド＆ホワイト、その他乳用種において**40頭**近くのオールアメリカン牛及びジュニアオールアメリカン牛を繁殖あるいは所有してきた。代表牛として、**2000年WDE**レッド＆ホワイトでGCを獲得した“**RRK Red Maker Rizz RED**”、**2006年WDE**ホルスタイン種RIC獲得の“**MD-Maple Dell Roy Image**”、**2008年**レッド＆ホワイトのオールアメリカン フォールイヤリング イン ミルク “**Wilstar SS Dixierose-Red**”等が挙げられる。

リン氏は、**2011年WDE**レッド＆ホワイトのRGCとなった“**Wilstar-RS Tlt Limited-RED**”の共同繁殖者であり、また**2011年**ミッドイースト フォール ナショナルホルスタインショウでJC及びオールアメリカン フォールイヤリングにノミネートされた“**Bella-View Shot of Gin**”の繁殖及び出品者でもある。

それ以降、**Bella-View**によって繁殖された未経産牛達が多数の州及びナショナルショウでJCやRJCを獲得している。**2013年**には、**Bella-View**のジュニア ベスト スリーがオールアメリカンにノミネートされた。リン氏は、**2017年WDE**ガンジー種のJC牛にも携わっている。**2019年中**は、複数の品種に渡り**4頭**のオールアメリカン牛と**9頭**のジュニアオールアメリカン牛をショウに出品した。

2020年は中止となった**World Dairy Expo** のブラウンスイス種オフィシャル審査員に内定していた。

リン・ハーバー氏より日本の皆様へのメッセージ

セントラルスター協同組合
リン・ハーバー

今回の審査では、牛の序列付けを非常に楽しませていただきました。
今回出品された牛が非常に現代的であること、そして素晴らしい乳器と乳牛としての完成度の高さに非常に感銘を受けました。

特に、チャンピオンとした牛たちのスタイル、乳用強健性、そして素晴らしい乳器と肢蹄のコンビネーションを非常に気に入っています。
日本のブリーダーは正しい方向へ進んでいるのだと感じました。
今後も遺伝改良に突き進んでください！